

## ベルトコンベヤの故障診断



## AEの挙動

- 下記に、ベルトコンベヤで測定したAEの振幅の変化を示します。
- AEは、ベルトコンベヤ中央部の軸受の軸受箱にAEセンサを取り付けて計測しています。
- AEの振幅が大きく上昇する現象が観察されました。
- 持続時間の長い連続的なAE信号が発生していることから、摩耗現象が生じていることが推測できます。
- ベルトの動きとAEの挙動を確認したところ、ベルトコンベヤが蛇行した時にAEの振幅の上昇が観察されました。
- 蛇行により、軸受にアキシャル方向の応力が働き、異常な摩耗進行が生じて、AEの振幅が上昇したと考えられます。

